

『いただきますライブ』10月3日～31日、期間限定のお知らせ
日本唯一の行動展示パフォーマンス

おんねゆ温泉・山の水族館ではこのたび、イトウの大水槽とアマゾン水槽において、生きている命が生きている命を捕食する自然界の行動を見ていただく『いただきますライブ』を開始することになりました。

『いただきますライブ』は、自然界では毎日のように行われている生きるための行動を、あますことなくご覧いただけるプログラムです。

『いただきますライブ』の「いただきます」という言葉は、私たちが生きるためにいただく、数え切れない地球の命に対する感謝の気持ちを言葉にしたものです。

私たちヒト以外の生物は「いただきます」の言葉の代わりに、持てる力を最大限に使って、エサとなる生物を捕食します。イトウやアマゾンの大魚たちが、生きて泳ぐ魚を目にもとまらぬ早さで襲う姿は、動かないエサを食べる飼育された生物とはまったく別の、生きるために必死になる命の本質をみなさんに伝えることができるでしょう。

■プログラム内容

- ①『いただきますライブ / イトウ』: 木曜、土曜 14:30～ 日曜 10:30～ およそ 10～15 分間
- ②『いただきますライブ / アマゾン』: 水曜、金曜、日曜 14:30～ およそ 10～20 分間

※それぞれの水槽にて、生きたニジマスを与えます。(アマゾン水槽は合わせて冷凍のチカも与えます)

※本プログラムには、展示係による解説がつきます。

※イトウ給餌日のみ 15:30 から一部水槽の照明を落とし、夜行性のイトウが活発にエサを獲る様子をご覧いただくことができます。

※本プログラムは展示生物の都合により実施されない日がある場合があります。

■プロデューサー中村元氏のコメント

魚類が魚類を捕食する本プログラムは現在、全国の水族館動物園で他に行われていないプログラムです。(※水鳥カイツブリが生きた小魚を捕食するプログラムは千歳サケのふるさと館で、イカが生きた魚やエビを捕食するプログラムはサンシャイン水族館で実施されています)

地球上の生物は、互いの命を食べ合うことで自らの生を得ています。全ての生物はそのために特殊に進化し、その捕食の瞬間でしか見られない特別な能力を隠し持っています。その能力を目の当たりに見ることができるのがこのプログラムです。

食物連鎖とは弱肉強食のことではありません。小さな魚を食べる大きな魚。同時に大きな魚の子どもはプランクトン時代に小さな魚にも食べられます。また、子どもの頃からどんなに強く大きな動物でも、死ねばたくさんの生き物に食べられ、バクテリアに分解され、植物の養分になります。その終わりのない繋がりや輪が「食物連鎖」という言葉の実態なのです。

そして忘れがちなことですが、私たちヒトもその繋がりの中からは逃れられません。それどころか、他のどんな生物よりもはるかに多くの種類と量の命をいただいているのです。

このプログラムは、命が生きる本当の姿を理解いただくとともに、私たちが「命をいただいている」ということをつねに認識し、感謝する『食育』のプログラムでもあります。

生きていた命をいただいていることを忘れがちな現代のみなさんに、今一度、命の本質を知っていただき、命への感謝の気持ちを思い出していただけることができる全国で唯一のプログラムの成果に大いに期待しています。